

ていれぎ新聞

新春号

令和5年1月31日

第85号

発行・高齢者総合福祉施設

ていれぎ荘

〒791-0244

松山市水産町405番地1

TEL(089)975-5558

年の初めはやっぱり初詣ですね



親子で仲良く
ツーショット

お誕生日のプレゼントは職員チョイスなのですが、気に入っていただけただけかなあ？



「新年のあいさつ」
施設長 木戸 敏満

新年明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては令和5年の輝かしい新春をお迎えのことと心から喜び申し上げます。平素からの推進に格別の御支援と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新年を向かえましてもコロナ感染が爆発的に拡大しており、愛媛県では1日4千名の過去最多の感染確認が有りました。この状況で一番大切なことは、一人一人が感染予防に徹する事ではないでしょうか。具体的には、すでに感染した人に接触した事で、感染してしまつた可能性が高い人を濃厚接触者と呼ばれており、①手で触れる事の出来る距離(目安として1メートル以内)に必要十分な感染予防策なしで(マスクを付けずに)②15分以上の接触があった者、とされています。逆に定義にあてはまらなければ濃厚接触者にならない、つまり感染しない事になります。

理屈では、この1人1人の心がけが出来ればコロナは収束することが可能です。行政の対策も重要ですが、今一度感染に対する行動を一人一人が徹する必要があるのではないのでしょうか？

新年のご挨拶

事務長 平山 薫



謹んで新年のお祝いを申し上げます。昨年、新型コロナウイルス感染症の感染対策として、面会の制限をお願いするなど、多くの皆様にご迷惑・ご心配をおかけいたしましたことについて、お詫び申し上げます。

感染予防のため「物理的な距離」を保つことで、人との距離を感じることが多くあります。そのような中でも、言葉や交わすことで親近感を感じホッとしたりは心はずいぶんか。今後も「距離はとって心は近く」を大切にしていきたいと思っております。

当施設をご利用いただく皆様、「ご家族の皆様、地域の皆様」に来てよかったと安心していただけるよう職員一同努めてまいりますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

介護老人福祉施設 主任 若林 豪



あけましておめでとうございます。今年（卯）は「うさぎ」年です。うさぎは穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」。また、飛躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴します。「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦する最適な年です。これらを利用者様にとって安心安全のサービスを提供するために、更なる飛躍に努めます。本年も宜しくお願ひ致します。

通所介護事業所 管理者 秋山 初枝



昨年は、通所介護事業所と生活介護事業所がひとつとなり、デイサービスとして大きな変化を迎えた年でした。2年目となる今年には、元気にちなんだ大きく飛躍できる一年にしていきたいと思っております。

コロナ感染症の位置づけも見直しが行われております。春には「利用者の家族の皆さまや地域の皆さまと安心してお会いできること、また新しいご縁を大切にしながら、地域の「小さな拠点」となるよう努めて参ります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

若年性認知症 コーディネーター事業 横田 麻弥



明けましておめでとうございます。今後withコロナでいかに相互に助け合いながら暮らしを継続していくかが大切ではないかと感じます。みなさんは「受援力」という言葉を聞いたことがありますか？これは、周囲に「助けて」と言える力のことです。日々の暮らしの中で、周りに頼らず「自分でやらなくては！」と背負いこみ、小さな我慢をため続けてしまおうと、エネルギーが奪われ、苦しくなってしまうものです。仕事、家事、介護もそうだと思います。困ったときは素直に「助けて」と伝え、他者に頼ることも大切です。思い当たる方は、今年こそ勇気を出して「困ったるけん助けて！」と伝えてみましょう。その積み重ねで助け合いの輪が広がり、地域共生社会への実現の一步になるのではないかと思います。受援力を高め、暮らしの小さな幸せが溢れる1年でありましょう。

居宅介護支援事業所 主任 郷田 真之



あけましておめでとうございます。昨年は格別のご愛顧賜り心よりお礼申し上げます。

コロナ禍が続いておりますが、皆さまは今年どのような一年にしていきたいとお考えでしょうか。

私は昨年を振り返るとご利用者様、ご家族様、各関係機関、地域の皆さまに大変お世話になり感謝の一年でした。

今年も感謝の気持ちを持って参りますので変わらぬご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

相談支援事業所 管理者 是沢れい子



明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大により生活様式が大きく変化し日常生活に様々な影響がありました。

感染症対策にご協力頂きありがとうございます。今年も、まだまだ厳しい状況が続くと思いますが、相談支援専門員として笑顔をやさず努めさせて頂けたらと思います。

本年もよろしくお願ひ致します。

訪問介護事業所 主任 田之内 純



明けまして、おめでとうございます。世の中では、三年ぶりに行動制限がない年末年始となっております。他国では戦争も終わらず、中々先の見えない激動の時代となっておりますが、皆様はどんなお正月をお過ごしでしょうか。

今年は、うさぎ年ですね。私も、うさぎのようにピンと耳を立て、一歩先、二歩先を見据えて行動、対応していかねばならない時代だと思っております。

2023年、今年こそは、皆様にとって平和な一年になりますよう祈っております。

ケアハウス 相談員 中島 晴夫



あけましておめでとうございます。旧年も多くの皆様からご協力を頂き、心からお礼申し上げます。

2023年は、愛読している司馬遼太郎先生の生誕100周年にあたります。歴史小説の大家ですが、21世紀の未来を非常に心配されて「人間は決して孤立して生きられないように作られていない」と助け合いの必要性を説いています。

今年も辛いです。コロナ禍は終息せず、物価高騰に苦しみ、その割に人間関係は希薄で、常に孤立が起きやすい環境です。それを解決できるのは、まさに助け合いや相互理解だと思います。少しでも明るい社会に、少しでも孤立が無くなるよう、日々支援に邁進いたします。

本年もよろしくお願ひ致します。

デイ



年末は楽しいことが盛り沢山でしたね。芋ほり・干し柿作り・クリスマス会・お正月の飾り作り等々... 皆さんの笑顔が素敵ですね。



お正月のお着物がとても素敵です



年末は皆で忘年会パーティーをして盛り上がりました。ゲームで豪華景品もゲットしました!!



ケアハウス